

講義名	日本事情C【留学生科目】		
科目区分	留学生科目		
担当教員	上森 鉄也		
開講期・曜日・時限	前期 金曜日 4時限		
履修開始年次	1年生	単位数	2
		講義コード	54009

主題と概要

日本語の仕組みや日本文化について総合的に学ぶ。日本語では漢字・ひらがな・カタカナという3種類の文字を用いる理由や駅名などの表示に用いられるローマ字の仕組み、またひらがなの長音表記などについて理解を深めてもらいたい。

到達目標

日本語や日本文化について理解を深め、自分が興味を持った事柄に関して説明できるようになる。

提出課題

興味を持った日本文化について説明する。

評価の基準

中間試験40点、期末試験60点として評価する。

履修にあたっての注意・助言他

必ず辞書を携帯すること。

教科書

.使用しない。

プリント資料及び参考文献

プリント資料は配布せず、すべて板書するので必ずノートに書くこと。

授業計画

1. 授業内容と評価方法の説明
2. 日本語で用いる文字
3. 青信号が緑色である理由
4. 日本語のローマ字
5. ローマ字の長音表記
6. ひらがなの長音表記
7. 発音とかな表記
8. じ・ぢ・ず・づの発音
9. 日本の定型詩
10. 古代の製塩
11. 日本の十二支
12. 定時法と不定時法
13. 日本の宗教
14. けがれとみそぎ
15. まとめと試験の説明

予習・復習

予習...講義の最後に、翌週の講義内容を紹介するので、そのテーマについて興味のある事柄を調べておく。
 復習...講義のノートを整理し、レポートにする。

備考